

【テレビ取材へのフィールドを提供】

4月12日、当署内田森林事務所部内の山鹿市に所在する横尾国有林36林班の立木販売箇所において、高性能林業機械による伐木造材作業を取材のためのフィールド提供を行いました。

これは、熊本県が実施する林業イメージアップ事業として紹介するために、同県森林整備課から国有林への入林依頼があったもので、RKK熊本放送で毎週水曜日に放送されている県政広報テレビ番組「くまモン スマイル ジャンプ」の一環として、林業就業者の不足・高齢化等の課題解決のため林業のイメージ（きつい、汚い、危険）を払拭すべく、伐木プロフェッショナルの魅力を発信し、林業就業希望者の発掘や林業新規就業者の増加を目指すことを目的に計画されたものです。

当日は、くまモンがインタビュアーとなり、熊本県森林整備課担当者への取材と併せて、当国有林内で作業する有限会社秋吉林業の秋吉一廣さんが、「若手に興味を持ってもらいたい」と、実際にプロセッサを操作して伐採された立木の枝打ち、玉切り、集積する作業状況の取材がなされました。

当署としては、本年度から開校したくまもと林業大学校を含め引き続き熊本県の民有林施策への支援、協力を行っていく考えです。



（取材の状況）



（秋吉さんの作業を紹介するくまモン）